

事業番号	10 02 04	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業基盤整備事業		部局	林務部	課・室	信州の木活用課
			実施期間	S39 ～	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・多くの森林が利用可能な齢級となっているものの、生産コストが割高になっていることなどにより、木材の利用が一部にとどまっており、低コスト生産による安定的な木材供給が望まれる。
- ・低コスト生産、安定的な供給を支える高性能林業機械の導入数及び林内路網の整備量が少ない。

2 事業目的

県産材の効率的、安定的な供給、充実した森林資源の有効活用を図るため、高性能林業機械の導入や基盤となる林内路網を一体的に整備し、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ①高性能林業機械の導入の促進
- ・木材の素材生産の効率化と作業の安全性を高めるため、林業事業体等による高性能林業機械の導入を支援
 - ・高性能林業機械の運転に従事する者を対象とした、労働安全衛生法に基づく法定項目に関する集合研修の実施
- ②林道整備
- ・インフラ長寿命化計画や5か年加速化対策等、国の施策等による林道整備の推進
 - ・一般者の入り込みが多い特定林道の安全な通行を確保するための支援
 - ・台風等の自然災害により、被害を受けた林道の早急な復旧
 - ・森林路網のデジタル化による林道管理効率化

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	高性能林業機械保有台数	台	426	462	↗	472	↗	488		林業産出額を達成するために、林業事業体が必要とする高性能林業機械の台数を目標値に設定	
②	林内路網密度	m/ha	21.4	21.7	↗	22.0	↗	22.2		原材料価格の高騰、予算の状況などを考慮し、目標値を設定	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	林業産出額（うち木材生産）	百万円					2020 (R2)	5,209	2027 (R9)	7,170

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)		880,932		880,932	51,049	23.1
	(要求)		1,007,223		1,007,223	57,735	
R4年度	683,472	931,410	△ 237,912	1,376,970	47,358	23.1	
R3年度	717,179	979,124	△ 39,524	1,656,779	81,799	971,845	22.1
予算要求からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・林業基盤整備事業のうち、高性能林業機械導入推進事業の一部について、国の補正予算を活用し、2月補正予算に前倒し実施することにより、事業費を減額 ・林道整備事業のうち、公共林道事業について、工事箇所を見直し、事業費を減額 						

事業番号	10 02 04	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業基盤整備事業		部局	林務部	課・室	信州の木活用課

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
1	林業基盤整備事業		80,979 千円	117,479 千円	(予算案) 111,734 (要求) 131,600 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	高性能林業機械導入推進事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・林業事業者が行う高性能林業機械の導入（リースを含む）に対する補助 ・高性能林業機械のオペレーター養成研修に対する補助 高性能林業機械補助台数：15台			

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
2	林道整備事業		898,145 千円	813,931 千円	(予算案) 769,198 (要求) 875,623 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	特定林道維持管理事業費	補助金	特定林道に対する財政支援を行い適切な維持管理と通行の安全を図る 1路線、約17kmの維持管理			
2	森林路網DX推進事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・森林路網（林道）のデジタル情報収集調査 ・森林路網のデジタル情報管理体制の構築 ・森林路網のデジタル情報活用人材の育成 調査対象路線：485路線			
3	森林整備に直結する作業道整備事業	補助金	森林整備や間伐材の搬出を行うための作業道開設等に対する補助 補助対象路線：7路線			
4	公共林道事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・県営事業による林道の開設 ・市町村が行う林道の開設、改良、舗装等事業に対する補助 開設10箇所、改良24箇所、舗装6箇所、他52箇所、計92箇所			
5	県単林道改良事業	補助金	地域の重要路線であり、一般者の入込みの多い特定林道の機能回復を図るための工事に対する補助 特定林道（南アルプス線、奈川安曇線）2路線			